

# 世古やすひで だより



発行責任者 鳥羽市議会議員 世古やすひで 鳥羽市国崎町733-4 電話 0599-33-6561



一問目 中心市街地のにぎわいづくりについて  
 鳥羽の活性化には玄関口である佐田浜地区を含めて、中心市街地が元気になることが重要です。これまででの事業は、  
 (写真) 鳥羽大庄屋かどやを中心にしたまちづくりが始まっている「鳥羽なかまち」の通り

## 中心市街地を周遊する シンタサイクルの導入は？ 観光課長 スターシクルの導入の拡大を 検討したい

平成26年12月2日開会の本会議では一問目「中心市街地のにぎわいづくりについて」一問目 「市女性職員が真珠のよう輝くための施策について」一般質問を行いました。

画の年間17万人の予定を上回る来場です。

観光課長 鳥羽一番街の店舗関係者の話では、お客様の入りは多くなったという声を伺っております。また、市街地の効果につきましては、現在のところ目立った効果はございません。

現在中ノ郷から赤崎までの通り「鳥羽なかまち」の様々な取り組みが行われている。

建設課長 平成17年度から大黒橋、相橋の架けかえ、遊歩道などの妙慶川周辺の整備、伊良子清白邸の移築や三の丸広場公園整備など。佐田浜地区は、マリンターミナルの建設及び市道鳥羽駅臨港線などの周辺道路の整備。また、平成22年度からは、旧広野邸の改築による中心市街地の拠点づくりを行っております。まちづくり交付金事業などの1期、2期10年を合わせて事業費は約17億5,000万円です。

「鳥羽マルシェ」の集客状況と周辺の波及効果はどうか。

農水商工課長 オープンの10月は1日間で1万9,128人。11月は2日間で4万2,406人の来場者数です。計

### 市民の声を 市政に届けます！

#### 「世古やすひで後援会」入会のご案内

いつも心あたたまるご支援に感謝申し上げます。

皆様のおかげをもちまして、世古やすひで議員は昨年全国議長会より議員在職10年表彰を受けました。これまで続けられてきたのは、市民の皆さんのご支援があつたことと厚くお礼を申し上げます。

市民の声を市政に届けることも、行政のチェック機能としての議会の役割を果たすよう、今後もお礼を申し上げます。

世古やすひで  
後援会事務局

れています。鳥羽マルシェの賑わいを市街地の大庄屋かどや、常安寺など歴史文化施設を周遊するためにシンタサイクルを導入できないか。

観光課長 現在鳥羽商工会議所がシンタサイクル事業を行っています。もっと広く事業を周知しながら、その利用実績を踏まえてスターシクルや返却先の拡大なども検討してまいります。

建設課長 市道赤崎中之郷線は現在舗装のひび割れ、あるいはわだち掘れによる雨水がたまったりと、各町内会からも修繕の要望も多く出ております。建設課としては、今後は舗装補修工事についても検討をしていきたい。

## 市の女性管理職登用は 市長女性をどんどん登用したい

一問目 「市女性職員が真珠のよう輝くための施策について」  
 これからの地域創生の行政を進めるうえで、女性の視点が重要です。市職員の女性管理職登用の現状と今後の目標は。

総務課長 平成26年4月1日現在における本市の職員数は259人、うち女性職員は128人で、38、4%です。課長補佐以上の管理職は、65人のうち女性管理職員は8人で、製菓は1、2、3%となっています。30%が目標値になってほしいと考えています。女性の視点での持ち味を、今後政策の中にどう生かしていくかが、市長 政策を実現していくためには多様なニーズに対応していかなければならない。そして、管理職に女性をどんどん登用したいという気持ちは本当にあるんです。今後とも適材適所の人員配置、そしてその中で仕事と家庭のバランスをしっかりとるよう、そういった政策も含めて今後進めていきたい。



# 「鳥羽なかまち」活動中

中之郷から赤崎神社前までの町並みを楽しんでもらおうという取り組みが始まっています。

昭和の良き時代に鳥羽の台所と呼ばれたということでもオシロイがまのマークをトードマークとしています。各店にのれんを掲げて「ゆったりとほっこりと昭和な町並みを味わい楽しんでほしい」と呼びかけています。

現在、店と赤崎神社も入れて1-2カ所が参加してスタート。「それぞれの店が持っているものを輝かせよう」という取り組みをしています。



この取り組みの中心になっているのが若手の女性の方たちです。2年かけて、今ようやく今にきたわけなんですけれども、これまでの取り組みで店と人と人のつながりもできてきたということでした。まさに女性活躍推進の事例です。このまちづくり

「鳥羽なかまち」のマーク(写真)をとり、観光客や市民に情報発信をしています。

## 「なかまち」は仲間の地の意味

この「なかまち」という名前が非常にいい。国道よりの道という意味、もう一つは「仲間の地」という自分たちの仲間の土地の地という、それをもって「なかまち」というふうに名前をつけられたということです。ユニークさやみんなの思いがたわわってきますね。

を応援すると共に、他の地域への広がりも期待したいと思っています。

12月15日に開催された文教産業常任委員会で質問を行いました。

①市道岩倉・安楽鳥羽の道路拡張は第二伊勢道路から安楽鳥羽に、市道岩倉から安楽鳥羽

線の車の通行が大変増加しているが、道路拡張はどう考えているのか。

建設課 平成10年から用地測量を行って用地の確保をしている。防災の関係から国道1号と鳥羽の加茂地区からパールロードへの進入路は重要な路線として考えている。地方道路交付金を使って整備をできないか検討を始めています。

②白木から南鳥羽を周遊するしくみづくりは第二伊勢道路の白木インターから相差石神さんなどを經由

して、鳥羽展望台、浦村の焼き方キなど南鳥羽パールロード沿線から鳥羽の市街地へ周遊するしくみづくりができないか。案内看板やチラシマップなどの作成が必要と思われるがどうか。

# 鳥羽の財産のひとつ・うみ・まちを守り育てます！

## 私のめざす活動

- ◎女性や若者・中高生の声を市政に取り入れていくことをめざします。
- ◎健康で元気に暮らすために介護予防をすすめる、老人(熟年)パワーを鳥羽市の活性化に活かします。
- ◎安心して子どもを育てるために、教育環境の整備や子育て支援をすすめます。
- ◎海、山の自然は最大の観光資源です。自然と海の環境を守りつつ、漁業と

観光の連携を図り、地場産業の活性化につなげていきます。

◎「鳥羽ブランド」の商品開発に努めることも、地産地消をすすめます。

◎自ら住むまちづくりにはみんなで知恵を出し合います。いざという災害時には、とらり近所の助け合いをすすめます。

◎まちの歴史文化から先祖の生きる知恵を学びます。

◎陽の当たらないところに光を当てる行政をすすめます。

◎陽の当たらないところに光を当てる行政をすすめます。

12月12日に三重県企業庁が南勢水道の基本料金の引き下げをするという新聞報道がありました。これまで県議、市長、担当課長も企業庁に対して要望をしてきたことにより、この結果になってきたかと思っています。これにより鳥羽市の水道料金の状況はどうなるのか。

水道課 三重県企業庁は2月に条例改正を行い、来年4月から水道の責任水量は45%から40%に引き下げ、また基本料金は現行の1070円(1t)が2900円下がります。

③県企業庁が水道料金を引き下げるが鳥羽市は



これらを守るために、発想を初めに、発想を変えた視点で活動を変えたいと活動します。

800円になる予定です。それに伴い市としては約九千万円の経費削減になると考えています。

今後の水道料金については、長期的な計画の中で検討します。

来年度は国民健康保険や介護保険の値上げが予定されています。本会議場で市長も発言があった「下げられるものは下げろ」という観点で水道料金の値下げに努力をしていただきたいと要望しました。

「女性資本主義論」高橋仁著の本と出合いました。これまでの資本主義は征服・支配・プライド・野心的、突破力・論理的・頑固、努力・根性・独善的・分析力という「おっさん資本主義」の発想で行われてきました。

しかしこれからは女性の持つ共感・つながり・誠実さ・情熱的・忍耐力・直感的・柔軟・合理性・計画的・表現力とかいろいろな視点や発想がリーダーに必要とされる資質であるといわれています。

天の半分を支える女性の活躍が、経済や行政のなかでもすすめられるよう活動します。

### 編集後記

「世古やすひで」ホームページを開設しています。市議会や市政、たよりへのご意見はGメール sekoyasuhide@gmail.com へどうぞ。